

【事業名】日清食品(株) 滋賀新事業所におけるスマートエネルギー推進事業

■ 事業概要

主な事業者	日清食品株式会社 三井住友ファイナンス&リース株式会社 株式会社OGCTS
事業地	滋賀県栗東市下鈎下川鍋16番地 1
施設名称	日清食品(株)滋賀新事業所 (仮)
主に利用する再・未 利用エネルギー	廃熱利用
主な導入設備	ガスタービンコージェネ 15MW級+排ガスボイラ
事業期間 (稼働予定)	2016年11月~2018年9月 (2018年9月稼働予定)
省エネ効果見込	省エネ量：2,770.7kL/年、省エネ率：20.1%



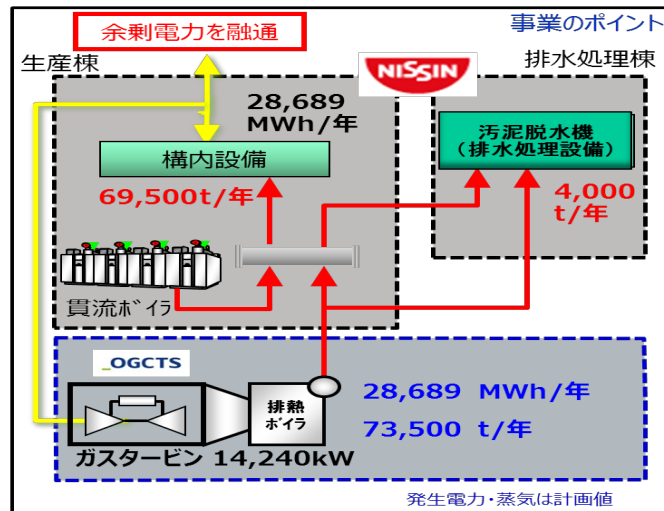
ガスタービンコージェネ設備 (設置イメージ)

■ 事業の特徴

- ガスタービンコージェネレーションを設置し電気と熱を面的に利用。
- 熱主運用を実現し、余剰電力は融通する。
- 電力需要平準化時間帯に重点稼働させ省エネルギー性の向上を図る。

■ 導入効果

- 従来方式と比較して、20.1%の省エネ率および28.3%の省CO₂削減を見込む。
- 汚泥脱水機への熱供給システム構築により、環境性に配慮し、かつ、経済性を向上。



システムフロー